

あー、
すまないが

誰か手が空いて
いたらでいい

『精子』を
提供して
くれないか

おいタカハシ…
せ、精子って

うん、精子

知っての通り
私の専門は
生殖細胞で

という訳で誰か
新鮮な精子を
提供してくれ

実験用に提供された
精子があったんだが…
手違いでどうも
古くなっていてな

おたねの

いいや
いきなりそう
言われても

なんかちよっと…
はずかしいよなあ…

う、うん…

そうか…
じゃあ

折角用意した

私の卵子が

もつたいないな



あまねの

おっ、おまっ

タカハシツ!

それまさか
本物の卵子……っ

ん?
そうだけど

本当にお前の
卵子使うのか!?

当たり前
じゃないか

いやしかし
困ったな

受精卵の観察には健康な
精子が不可欠だが……
皆に無理強いは出来ない

誰か他の男子を
あたってみるよ

受精ツ!!

他の奴に!?

ミスキャンパスの
タカハシ氏に……
俺の精子をっ!?

高嶺の花!
タカハシの
卵子にツ

あまねるの



オレツ
協力する

おい あっ

俺もっ

トイレ
使うからっ

オレだ、どけっ
こうもせえ

おーい
そんなに
要らないぞー

って聞いてないか…



ズニャッ
グイッ

じゃあ一番乗り
ってことござあ
ボクのを使得っ
ておくれよ♥

お、お前はッ

グイッ



ふふ…このボク
しのくもクラウド
篠雲蔵人さまに
かかれば

即射精なぞ
造作もない
事さ♥

おお♥

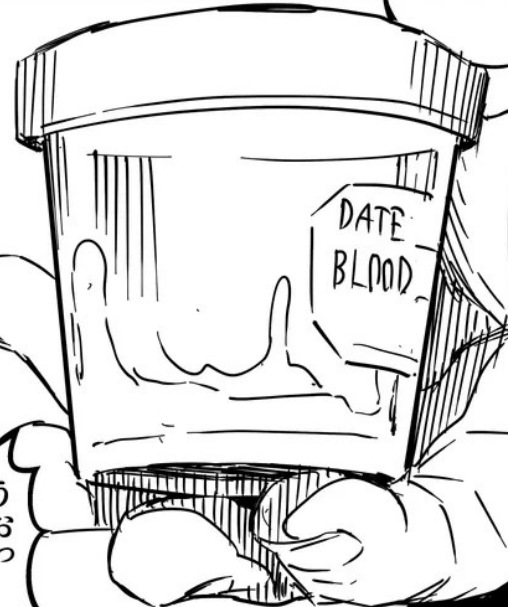
ゲツ！篠雲っ

おまえそれ

もしかしてっ

おたねの

もちろん
精子だ



うおっ
マジか…

トランス量だな…

うん、ちゃんと
検査キットに
入れているな

しかし随分と
早かったな？

姫の口から「精子」と
聞きたびに勃起して
困っていたのだよ

それはもう…
姫が皆に精子の
要請をしている時には
もうボクは準備万端

あとはトイレに
行って素早く
ズボンを下ろし

いやもう
そこからは
説明するな

おはねるの

おはねる



ドゥフフフフ.....♡

よし、じゃあ
早速顕微鏡で

この卵子の受精する
瞬間を見てみよう！

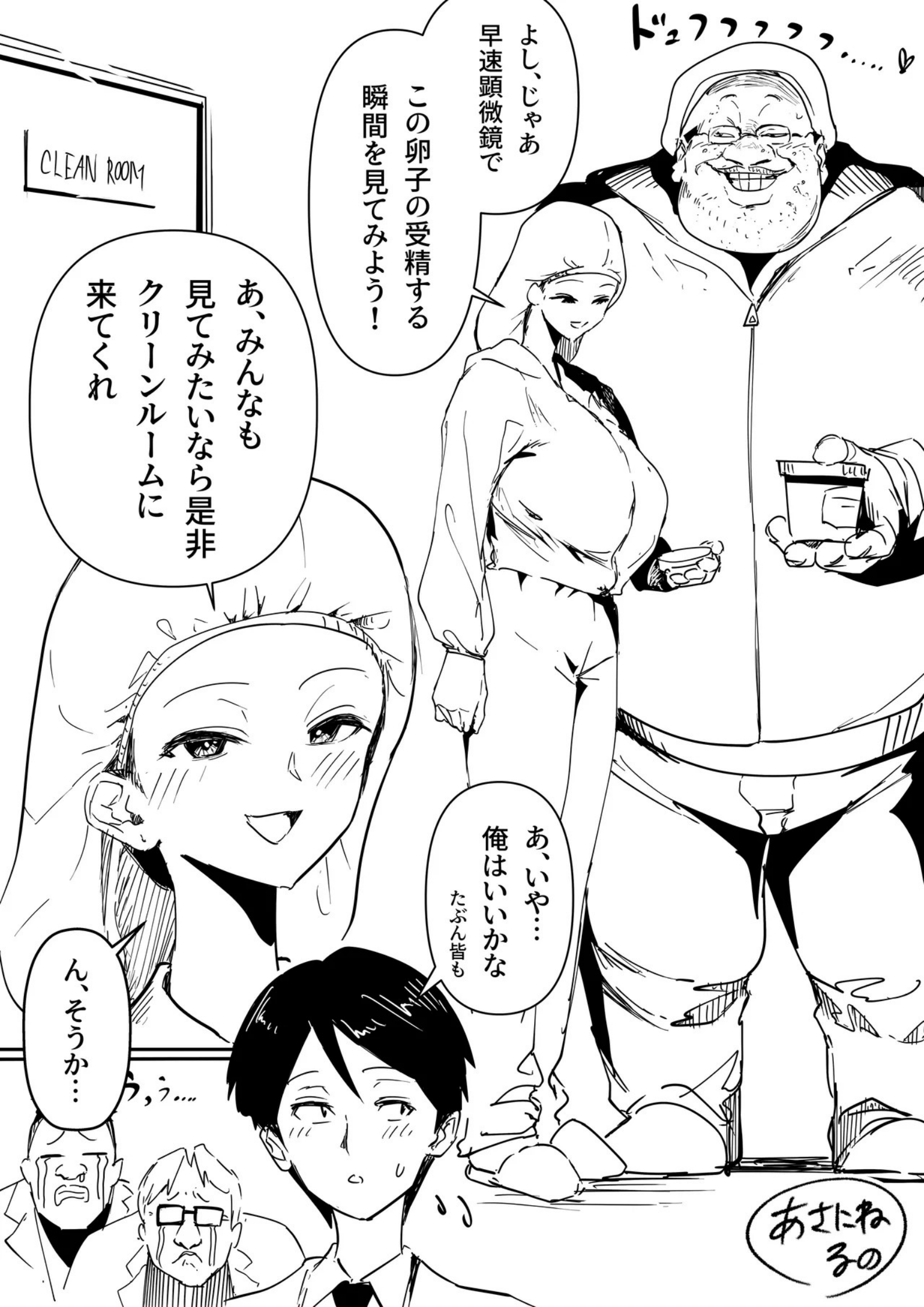
CLEAN ROOM

あ、みんなも
見てみたいなら是非
クリーンルームに
来てくれ

あ、いや...
俺はいいかな
たぶん皆も

ん、そうか...

おたね
の



姫：精子懸濁液から
元気な精子を抽出
しましたぞ♡

デュフフ

clean room

おほっ♡

見たまえ…ボクの精子が！
精子がこの卵子を
目指して泳いでいくよ！

うむ。こちらも卵子の
紡錘糸が確認出来た

では卵子へ精子を
注入をしよう

そうだな。
ん、そろそろか

ほほほお〜♡
ボクの精子がつ！
ボクの精子が姫の
卵細胞に突撃っ！

いけっそれ！
受精しろっ！！

あはねるの

たかが実験に
こうまで脳が
破壊されるか…

うわ ああ ああ

あ

うっうっ...

今頃顕微鏡の中じゃ
タカハシの卵子と

篠雲の
精子が

うわあああ
聞きたくねえ!!

こいつら絶対
楽しんでいる
だろ...

タカハシの卵子は
きつと今頃――

卵

ここここは...
どこだ?

卵巣に居たはず
なのに...

まさか排卵?

なっ

せ、精子!?

卵

トウツツ... ドウツツ...

ドン!

あまにね
るの

うおおっティッシュや
オナホかと思つたら
本物の卵子だあゝ!!

今からボクたちが
君のことを

受精卵に
しちやいまーす♡

ふっふっ
ふっふっ

はっはっ
はっはっ

卵

えっ

あゝ

それにしても
立派な卵子だあ

我ら少数精鋭の
選ばれし精子!

誰が受精しても
恨みっこ無しですぞ

あはね
るの

んんっ
これはなんとも
侵入しやすそうな
透明帯だあ

いやっ

こ、これが
精子…!?

私今から
受精卵に
なっちゃうの!?

じゅぽっ
じゅぽっ

心配ご無用!
我ら精子は人工的に
選りすぐられた者故

速やかに先体反応を
開始させますぞお!!

あはね
るの

ア
ア
ア

んん
んん
んん

透明帯が
美味ッ

じゅわ
じゅわ

我々のアクロシン酵素で
溶かしているが……
思った以上に透明帯が
頑固そうすなあ

うほおっ
こっちはもう
よさそうですぞ！

あつダメっ！
精子頭部が
卵細胞膜に！

あはね
るの

